

○一般病棟

（急性期一般入院料 6・地域包括ケア入院医療管理料 1）

急性期一般入院料 6 を算定する病床では、主に急性期治療を要する患者様の受入れを行っています。地域包括ケア入院医療管理料 1 を算定する病床では、急性期治療を経過した患者様や在宅療養を行っている患者様の受入れおよび在宅復帰支援を行っています。

なお、一般病棟の時間帯ごとの看護職員の配置は、病棟に掲示しています。

*療養環境加算

急性期一般入院料を算定する病床の 4 床室につきましては、療養環境加算の届出を行っており、1 床あたり 8 平方メートル以上の病床面積を提供しています。

*看護職員配置加算

当院は、地域包括ケア入院医療管理料の看護配置加算の届出を行っており、一般病棟で 1 日に看護を行う看護職員の数は、常時 2 名以上の配置をしています。

○回復期リハビリテーション病棟

（回復期リハビリテーション病棟入院料 3）

回復期リハビリテーション病棟では、脳梗塞や脳出血、くも膜下出血等の脳血管疾患の患者様や大腿骨骨折の手術後の患者様等に対して、医師・看護職員・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・社会福祉士等の他職種が協同して計画を作成し、その計画に基づいて、家庭・社会・職場への復帰を目的としたリハビリテーションや日常生活能力の向上による寝たきり防止を目的としたリハビリテーションを提供しています。

なお、回復期リハビリテーション病棟の時間帯ごとの看護職員及び看護補助者の配置は、病棟に掲示しています。

*休日リハビリテーション提供体制加算

当病棟は休日を含め、週 7 日間リハビリテーションを提供できる体制を整備しています。



2025 年 4 月 1 日

館林記念病院

○療養病棟(療養病棟入院料 1)

療養病棟は、指定難病等、厚生労働大臣が定める状態の患者様であって、長期にわたり療養の必要な患者様の受入れをしています。

なお、療養病棟の時間帯ごとの看護職員及び看護補助者の配置は、病棟に掲示しています。

*夜間看護加算

当病棟において夜勤を行う看護職員および看護補助者の数は、常時 3 名以上の配置をしています。

*経腸栄養管理加算

経鼻胃管や胃瘻等の経腸栄養を開始することで栄養状態の維持又は改善が見込まれる患者様に対して新たに経腸栄養を開始する場合に説明を実施した上で、適切な経腸栄養の管理と支援を行う体制を整備しています。

*療養病棟療養環境加算 1

当病棟の各病室の病床数は 1 病室につき 4 床以下で、1 床あたり 6.4 平方メートル以上の病床面積を提供しています。

○機能強化加算

当院は、外来医療における適切な役割分担を図る等、かかりつけ医機能を提供しています。

○医療 DX 推進体制整備加算

当院は、オンライン資格確認により取得した診療情報・薬剤情報等を実際の診療に活用できる体制を整備しています。

○診療録管理体制加算 3

当院は、1 名以上の専任の診療記録管理者を配置し、診療録管理体制を整え、患者様に対して診療情報を提供できる体制を整備しています。



2025 年 4 月 1 日

館林記念病院

○感染対策向上加算 3

当院は、院内に感染制御チームを設置し、組織的に感染防止対策を実施できる体制を整備しています。

* 連携強化加算

当院は、感染対策向上加算 1 の届出を行っている保険医療機関に対して、感染症の発生状況や抗菌薬の使用状況等について報告を行っています。

* サーベイランス強化加算

当院は、院内感染対策サーベイランスに参加し、感染防止対策に資する情報を提供する体制を整備しています。

○後発医薬品使用体制加算 1

当院は、後発医薬品の品質・安全性・安定供給体制等の情報を収集・評価し、その結果を踏まえ後発医薬品の採用を決定する体制を整備しています。

○データ提出加算 1 の口および 3 の口

当院は、厚生労働省が毎年実施する調査に準拠したデータを正確に作成し、継続して提出を行っています。

○入退院支援加算 1

当院では、患者様が安心・納得して退院し、早期に住み慣れた地域で療養や生活を継続できるように、入院早期から退院困難な要因を有する患者様を抽出して、入退院支援を行う体制を整備しています。

* 地域連携診療計画加算

当院は、地域連携診療計画を活用し連携保険医療機関等と一連の治療を担う体制を整備しています。



2025 年 4 月 1 日

館林記念病院

○認知症ケア加算 3

当院では、認知症症状の悪化を予防し身体疾患の治療を円滑に受けられることを目的として、各病棟に3名の研修を受けた看護師を配置するとともに院内研修を行っています。

○二次性骨折予防継続管理料 ロおよびハ

当院は、骨粗鬆症を有する大腿骨近位部骨折を受傷された患者様に対して、適切な評価および治療効果の判定等を実施する体制を整備しています。

○地域包括診療料 2

当院は、複数の慢性疾患を有する患者様に対して、継続的かつ全人的な医療を提供する体制を整備しています。

○がん治療連携指導料

当院は、地域連携診療計画に基づいて、地域の保険医療機関と連携したがん治療を提供する体制を整備しています。

○肝炎インターフェロン治療管理料

当院は、専門的知識を有する医師により診断と治療方針が決定され、インターフェロン等抗ウイルス療法を適切に実施できる体制を整備しています。

○電子的診療情報評価料

当院は、他の医療機関から診療情報提供書と同時に電子的方法により提供された検査結果等を、電子的方法で閲覧または受信し、診療に活用する体制を整備しています。



2025年4月1日

館林記念病院

○在宅療養支援病院

当院は、訪問看護ステーションとの連携により、365 日 24 時間体制で地域の在宅医療を支えています。

○在宅時医学総合管理料

当院は、通院が困難な在宅で療養を行っている患者様に対して、かかりつけ医機能としての往診や訪問看護等により、24 時間対応できる体制を整備しています。

○在宅がん医療総合診療料

当院は、通院が困難な在宅で療養を行っている末期の悪性腫瘍の患者様に対して、往診や訪問看護等により、24 時間対応できる体制を整備しています。

○検体検査管理加算（Ⅰ）および（Ⅱ）

当院は、臨床検査を担当する医師を配置し、定められた検査項目は院内で緊急に検査できる体制を整備しています。

○時間内歩行試験

当院は、検査を行うにつき必要な医師を配置し、検査を行うにつき十分な体制を整備しています。

○コンピューター断層撮影（CT 撮影）

当院は、16 列以上 64 列未満のマルチスライス CT 装置を有しています。

* 大腸 CT 撮影加算

当院は、他の検査で大腸悪性腫瘍が疑われる患者様に対して、大腸の CT 撮影を行うことができます。



2025 年 4 月 1 日

館林記念病院

○磁気共鳴コンピューター断層撮影(MRI 撮影)

当院は、1.5 テスラ以上 3 テスラ未満の MRI 装置を有しています。

○リハビリテーション

当院は、脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅱ)、廃用症候群リハビリテーション料(Ⅱ)、運動器リハビリテーション料(Ⅰ)、呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)、集団コミュニケーション療法料の基準を満たすものとして届出を行っています。また、介護保険での通所リハビリテーション(1 時間～2 時間未満の短時間のみ)、訪問リハビリテーションを提供できる施設として届け出を行っています。これらの基準を満たし、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士による専門的なリハビリテーションを提供できる体制を整備しています。

○医科診療報酬点数表第 2 章特掲診療料第 10 部手術通則

16 について

当院は、胃瘻造設術について厚生労働大臣が定める施設基準に適合している保険医療機関として、上記について届出を行っています。

○ベースアップ評価料

当院は、外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)、入院ベースアップ評価料の基準を満たすものとして届出を行っています。医療に従事する職員の賃金の改善を実施しています。

○その他

当院は、院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策、意思決定支援、身体拘束最小化の体制の整備のための委員会を設置し、それぞれの委員会を毎月 1 回程度定期的に開催しています。



2025 年 4 月 1 日

館林記念病院